

31 中学生がハワイで異文化交流



高萩市国際交流協会が主催する海外派遣事業が、3月31日から6日間の日程で行われました。27回目となる今年は、13人の中学生が参加。アメリカハワイ州のカメハメハ学園での授業やホストファミリーでのホームステイなどを体験。同世代の青少年と異文化交流する貴重な経験をしてきました。

28 県道高萩埴線バイパスが一部開通



整備中の県道高萩埴線バイパス延長約3.7kmのうち、高萩インター線から下手綱たつご通りまでの660mが開通し、関係者らによる交通安全祈願祭が行われました。

同路線は、北茨城市方面(中郷ニュータウンを通る路線)への接続を予定し、引き続き整備が進められます。

12 春の全国交通安全運動街頭キャンペーン



春の全国交通安全運動が4月6日から15日まで行われました。

市内では、警察や交通安全協会、交通安全母の会など

関係者約70人が参加し、安良川南交差点で街頭キャンペーンを実施。高萩警察署管内では、昨年に比べると交通事故件数は減少していますが、ドライバーや通行者に対し、更なる交通事故防止を呼びかけました。

7 市内小・中学校で入学式



市内の桜が見頃となったこの日、市内各校で入学式が行われ、新一年生となる小学校195人、中学校211人が門出を祝いました。

今年度をもって閉校となる君田小・中学校では、それぞれ1名が入学。君田中学校では、真新しい制服に身を包んだ新入生の秋山李香さんが「中学生になると新しい教科や行事、部活動もはじまる。目標をもち有意義な中学校生活を送りたい」と誓いの言葉を述べました。

14 大和リースがハイブリットカーなど寄贈

グリーンタウンつな住宅団地にある市有地(約2.8ha)で太陽光発電事業を行う大和リース(株)東京本店(森川年人 本店长)が、防災対策や環境教育、再生エネルギー普及促進に資する地域貢献事業としてプラグインハイブリットカー5台など総額約4,500万円相当を市に寄贈しました。

同社は、太陽光発電事業以外の取り組みとして、今回の地域貢献事業を市に提案。市では、寄贈品を公用車や非常用電源として活用することになりました。

小田木市長は、「御恵贈いただいた品々は、本市が進める安全・安心な街づくりに繋がるものであり、防災力強化のため大変感謝しています。」と述べ、感謝状を贈りました。



プラグインハイブリットカー5台、移動型蓄電システム20基ハイブリット照明(街路灯)5基などが寄贈されました